

令和5年度 福井市の認定こども園、保育所等における質の向上のためのアクションプログラム vol.3
(園番号) No.607 (園名) 東郷こども園

カテゴリー		園での取り組み (具体的なアクション内容・それを実現するための具体的な方法・手段)	年度末達成度 (◎・○・△・×)	備考
I 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1) 園内研修を行い、遊びを通じた学びをみとる力を高め、それを保護者に伝える。	(1) ○	園内研修を計画的に行い遊びの中の学びをみとる力を高め、ドキュメンテーションで保護者に伝えることができた。
		(2) 自己評価や保護者アンケートを実施し、結果を考察し改善していく。	(2) ○	自己評価や保護者アンケートの結果を考察し、全職員で課題を共有し次年度の教育・保育の計画につなげた。
		(3) 保育カウンセラーの訪問やケース会議を行い、子ども理解に努め、教育・保育力を高める。	(3) ○	カウンセラー訪問やケース会議に可能な限りの職員が参加し園児の実態や有効な手立てについて学んだ。
		(4) 情報を迅速に収集し、予防策を徹底し、様々な感染症の拡大防止に努める。	(4) ○	感染症の罹患状況や欠席数などを把握し、予測に基づいて保育環境や職員配置を整え拡大を防止した。
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5) 自然科学遊びを通しての園内研修を行い、自然遊びを深めると共に、園児の育ちや学びをみとる力を高める。	(5) ○	園内研修の持ち方を工夫し、自然遊びを深め広めるための環境設定や園児の学び、育ちのみとり方について学び合った。
		(6) 園長研修会の後には報告会を行い、全職員で共通理解を図る。	(6) ○	時間を分け全職員が参加できるようにして報告会を行い、資料を元に連絡事項の共通理解を図った。
		(7) 幼児教育支援センターや他機関主催の研修に積極的に参加できようにする。	(7) ○	オンライン研修を利用し受講できる体制を整えることで多くの職員が様々な研修に参加できた。
II 子育てライフを支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8) 連絡帳や送迎時の対話で園児の姿や育ちを共有する。	(8) ○	発達段階に応じて連絡帳を活用し、送迎時にも丁寧に対話し園児の姿や育ちを共有するよう努めた。
		(9) 家庭に、感染症や食事についての情報提供を行い、保健衛生上の連携を図る。	(9) ○	個別の対応や全体への情報提供などにより、感染症対策の共有や家庭との連携を図った。
	地域子育て家庭への支援の充実を図ります	(10) 園開放を行い、地域の子ども子育て支援の充実を図る。	(10) ○	園開放を計画的に行い、子育てに関する相談や遊び場の提供、入園や集団生活への不安解消に努めた。
		(11) 一時預かりの受け入れを実施する。	(11) ○	一時預かり事業への申し込みはなかったが、要請があれば対応できるようにした。
		(12) 子育ての相談を受けたり、保護者の思いを聞いたりするなど、子育て支援を行う。	(12) ○	急な相談にも丁寧に対応したり、相談内容について園長をはじめ他の職員にも助言を仰いだりして支援を行った。
III 多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を発揮します	(13) 関係機関と連絡を密にし、支援の助言を受ける。	(13) ○	外部機関の職員の訪問や、電話による情報交換などを通して個別支援の助言を受けた。
		(14) 子どもかけこみ所の実施。	(14) ○	実際に稼働する事案はなかったが、いつでも受け入れることができる体制は整えておいた。
		(15) 状況に応じ、小学校と連携方法を探り可能な形で連携する。	(15) ○	コロナ禍を経て、行事での園児・児童の交流や職員の参観などを再開し、教諭との連携を図った。
		(16) 園だよりを小学校や児童館、公民館に配布し、情報発信を行う。	(16) ◎	より園児の学びの姿が分かる玄関掲示・配信用のドキュメンテーションを配布し、教育・保育内容を発信した。
	地域の教育・保育機能を強化します	(17) 地区内で開催される行事に参加する。	(17) ○	年長児のみ、地区内の文化祭に参加し太鼓の演技を披露した。
IV 子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(18) 中学生や教諭等の教育・保育体験を受け入れ、園で育んでいることを具体的に伝える。	(18) ○	足羽一中3年生の保育体験を受け入れ、園児とのふれあいを通して園の教育・保育について具体的に伝えることができた。
		(19) 公民館運営審議会に参加し、地域へ園の取り組みを発信する。	(19) ○	園長が公民館運営審議会に参加し、園の取り組みを伝えることができた。
	子育て文化につながる活動を広げます	(20) 保護者や、保育体験者を対象としたボランティアを育成する。	(20) ×	コロナ禍を経て段階的に園を開放しているが、ボランティアの育成には至っていない。
V 安心して子どもを生み育てる支援づくりを進めます	子ども・子育て関連3法に基づくこれからの乳幼児の教育・保育について研究を進めます	(22) 認定こども園の教育・保育内容や連絡事項など情報を公開し、理解を求め、説明責任を遵守する。	(22) ○	ドキュメンテーションや玄関掲示で、保育内容や連絡事項などの情報を速やかに公開し、必要に応じ説明責任を果たした。
		(23) 乳幼児の教育・保育制度について会議等で意見を提示する。	(23) ×	会議等が開催されなかったため意見を提示することはできなかった。次年度の会議等では積極的に提示したい。
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(24) アクションプログラムに基づいた活動計画案を作成し、実施する。	(24) ○	アクションプログラムを基に、子育て支援を進めることができた。

《園での取り組み》 24のアクションから、取り組む内容(番号)と具体的な取り組みを記載する。

《達成度》 ◎：当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○：計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。 △：不足する部分や問題があった。 ×：目標を達成することができなかった。

《備考》 達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。